



ドライブレコーダー STMシリーズ 専用ビューア取扱説明書



この度は弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に必ずこの【取扱説明書】をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

Ver.2.3

▲ 使用上のご注意

■録画についての注意

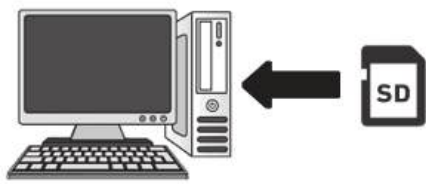
- ・本機は連続映像を記録しますが、全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・記録された映像は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機の故障や機器側の問題によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・LED式の信号やブレーキランプ等は点滅して撮影される場合や色の識別が出来ない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害について弊社は一切の責任を負いません。
- ・事故発生時は、録画データが上書きされないように必ず本機よりSDカードを抜き保管してください。

■SDカード取扱の注意

- ・SDカードは消耗品です。定期的に録画映像を確認し6ヶ月毎に新品へ交換をしてください。同じSDカードを長期間ご使用になると正常に記録できなくなる場合やSDカードエラーになり使用できない場合があります。
- ・本機の録画方式は専用のファイル形式となっており、基本的にフォーマットを行う必要はありません。本機でSDカードエラーの症状が発生した場合以外、PCなど他の機器でフォーマットを行わないでください。
- ・本機で使用したSDカードは専用のファイル形式となっており、本機で撮影した録画映像以外のデータをPCなどから書込みを行った場合、そのデータが消失してしまいます。他のデータの書込みを行わないでください。
- ・SDカードは必ず同梱品が弊社別売品を使用してください。市販のSDカードを使用すると、正常に録画できない場合があります。
- ・SDカード消耗に起因する故障または損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・SDカードリーダーライターは、使用のSDカード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み取りや書込みができなくなる場合があります。
- ・SDカードの取り出しは、必ず電源がOFFになっている状態で行ってください。本機の動作中にSDカードの取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・重要な記録データは、PCに保存や別媒体での保管をお勧めします。
- ・本機を使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。
- ・録画データを専用ビューアで確認した後、PCからSDカードを外す場合は必ずハードウェアの安全な取り外しを行ってください。操作方法はご使用のPC環境によって異なりますので、それぞれのPC環境での操作方法をご確認ください。

録画データのバックアップ（コピー）

1. ドライブレコーダー本体から抜いたSDカードをパソコンに挿入します。
ご使用するパソコンにSDカードスロットがない場合には市販のSDカードリーダーをご使用下さい。



2. マイコンピユータ（もしくはPC）から挿入したSDカードを選択してから右クリックよりコピーを選択し保存したい場所で右クリックし、貼り付けを選択します。



※本機は専用ファイル方式となっており、SDカード内のファイル数が少なくても使用領域が必ず多く表示されます。SDカードの故障ではございません。

※大切な録画データはPCや他の記録媒体に保管する事をお勧めいたします。

専用ビューアソフトのインストール

※同梱のSDカードに専用ビューアソフトがインストールされています。専用ビューアソフトをPCにインストールする前にSDカードを機器本体に挿入し動作してしまつと専用ビューアソフトが消去されてしまいます。必ず機器本体動作前に専用ビューアソフトをPCにインストールしてください。
※誤って専用ビューアソフトを消去してしまった場合は弊社ホームページより専用ビューアソフトのダウンロードを行ってください。
※専用ビューアソフトは随時更新されます。最新の専用ビューアソフトは弊社ホームページにてご確認ください。

- ◎専用ビューアソフトを使用すると本機でSDカードに記録した映像と、走行位置、走行状況などが確認出来ます。
- ◎本機で記録した映像は一般の動画再生プレーヤーでも再生できますが、走行位置情報などは表示されません。又、再生する一般の動画再生プレーヤーによっては録音された音声も再生されない場合があります。
- ※走行した位置、軌跡を確認するためには、インターネット接続環境が必要です。

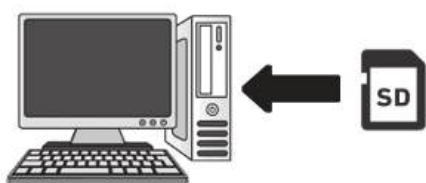
■動作環境必要条件

- ・対応OS : Windows7以上
- ・CPU : 1.5GHz以上
- ・メモリ : 1GB以上
- ・HDD : 空き容量100MB以上

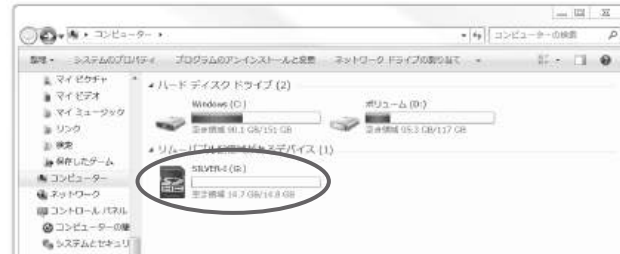
※推奨環境の全てのパソコンで動作を保証するものではありません。
※再生する録画ファイルによっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコンによっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
※CPUやメモリが動作環境に満たない場合、再生動作が遅くなる事があります。
※Windows Update が適用されていないパソコンにはインストールできない場合があります。

■専用ビューアのインストール

1. 同梱のSDカードをパソコンに挿入します。
ご使用するパソコンにSDカードスロットがない場合には市販のSDカードリーダーをご使用下さい。



2. マイコンピユータ（もしくはPC）からリムーバブル記憶領域があるデバイス、SDカード（挿入したSDカード）をダブルクリックします。



3. STM PC Viewerをダブルクリックします。



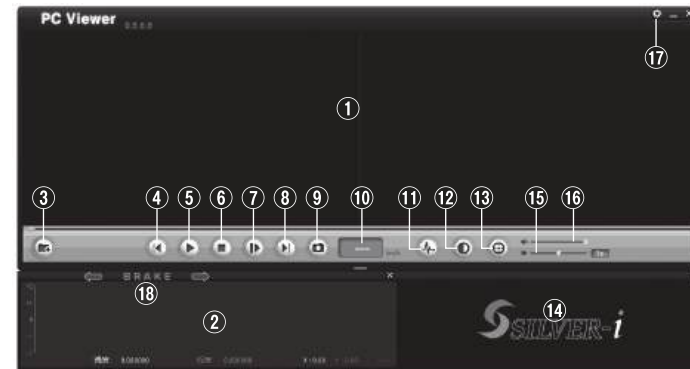
4. セットアップウィザードが表示されたら内容を確認後【次へ】をクリックし、画面指示に従いインストールを行います。



5. インストールが終了するとデスクトップ又は、指定した場所にショートカットアイコンが作成されます。



各部の説明



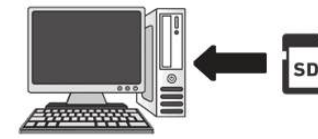
No.	表示名	表示の意味
①	再生画面	左側:前方カメラ 右側:室内カメラの映像を再生
②	Gセンサーグラフ	記録した3軸Gセンサーデータを表示します
③	ファイルを開く	再生するファイルを選択します
④	前のファイル	選択/再生している前のファイルを再生します
⑤	再生/一時停止	選択しているファイルを再生/一時停止します
⑥	停止	再生を停止します
⑦	コマ送り	再生しているファイルをコマ送りします
⑧	次のファイル	選択/再生している次のファイルを再生します
⑨	ファイルのコピー	再生しているファイルをコピー、スクリーンショットを印刷/保存します
⑩	速度表示	GPS電波と車速信号で計測した速度を表示します。※1 (STM-1×シリーズはGPS電波のみで計測)
⑪	Gセンサー表示切替	グラフ表示/非表示を切り替えます
⑫	画像調整	画質の調整をします
⑬	地図表示切替	地図表示の表示/非表示を切り替えます
⑭	地図表示	地図上に走行位置を表示します
⑮	再生速度	再生速度を調整します
⑯	音量	音量を調整します
⑰	設定	ドライブレコーダーの設定を調整します
⑱	トリガー信号	ブレーキ/ウィンカーの状態を表示します (STM-2×シリーズのみ)

※1 表示される速度はSTM-1×シリーズはGPSの受信状況により実際の速度とは異なる場合があります。

録画データの再生

■動画の再生

1. ドライブレコーダー本体から抜いたSDカードをパソコンに挿入します。
2. ビューアのアイコンをダブルクリックしソフトを起動します。



3. メニューバーの「ファイル」を開くをクリックし、「ドライブ/フォルダ」を選択します。
※個別にファイルを再生したい場合には、ファイルをクリックし再生したいファイルを指定してください。



4. フォルダーの参照から読み込むドライブを選択してOKをクリックします。



※本機は専用ファイル方式となっており、SDカード内のファイル数が少なくても使用領域が必ず多く表示されます。SDカードの故障ではございません。



5. SDカード内のデータが読み込まれ、ビューア右側にファイルリストが表示されます。表示したリストから再生したいファイルを選択し再生をクリックすると動画再生が始まります。



※項目を右クリックするとリストが表示され常時録画/イベント録画をソートする事が出来ます。

再生画面表示切替

■再生している画面の拡大

再生中に拡大したい左右のどちらかの画面をダブルクリックすると指定した画面が拡大されます。元に戻す場合は拡大した画面をダブルクリックすると戻ります。

映像コピー

■再生している映像のコピー

1. 再生中、または一時停止中にメニューバーのアイコンをクリックして、ファイルのコピーを選択します。



※画像はSTM-302のものです

2. ダイアログが表示され【はい】を選択します。




3. 保存先を指定し【OK】をクリックします。



■スクリーンショットとして保存

ビューアに表示されている映像を静止画像として保存します。

- 再生中、または一時停止中にメニューバーのアイコンをクリックして、スクリーンショットを選択します。



※画像はSTM-102のもので


- ファイル名に名前を付け保存先を指定し【保存】をクリックします。



※保存されたファイルの末尾には前方カメラにCH1、室内カメラにCH2と記録されます。

■静止画像の印刷

ビューアに表示されている画像をプリントアウトします。


- 再生中または、一時停止中にアイコンをクリックしプリンター出力をクリックします。






※表示されている映像を前方／室内、個別にプリントアウトされます。

■画像調整


■録画映像の画質調整

- メニューバーのアイコンをクリックします。



- 表示された左右のウィンドウ毎に画像を調整します。調整した画像は右下のをクリックし画像を保存する事が出来ます。をクリックするとプリントアウトする事が出来ます。終了するときはをクリックします。




※表示画面での画像の+拡大/-縮小を操作し表示画面を調整します。元の画像へ戻す場合は、アイコンをクリックする。

※バーをドラッグして効果を調整します。

■ドライブレコーダーの環境設定

■ドライブレコーダーの環境設定を行います。

- 環境設定の変更を行うドライブレコーダーのSDカードをPCへ挿入しアイコンをクリックします。ダイアログが表示されたら環境設定をしたいSDカードのドライブをクリックします。
※環境設定を行うには本機で録画を行ったSDカードで設定してください。SDカード内に本機のフォルダ構成がない場合は環境設定が出来ません。
- SDカードのデータ読み取りが完了すると、環境設定ダイアログが表示されます。各項目を変更し適用をクリックすれば環境設定変更の完了です。環境設定変更を行ったSDカードを本機に挿入し電源を入れ録画が開始されれば本機の設定変更完了です。



■ドライブレコーダーの環境説明

■常時モード

- フレームレート
1秒間のコマ数で数値が多いほど滑らかな動画になりますがコマ数が増えデータ容量も増えることで録画保存時間が短くなります。
- 制限速度を通知
速度超過警告を行う時速を設定します。速度超過警告が必要ない場合は使用しないを選択してください。

※速度超過警告の制限速度 120 km/h 通知はSTM-1××シリーズの旧ファームウェアバージョンでは機能致しません。最新のファームウェアに書き換える必要がございます。ファームウェアの書き換えにつきましては弊社にお問合せください。

※STM-1××シリーズの走行速度はGPSの電波で計測しております。STM-2××シリーズの走行速度はGPS電波と車速信号で計測しております。

- Gセンサー感度
Gセンサーの反応する感度を調整します。
OFF 1 2 3 4 5
使用しない 鈍感 敏感
Gセンサーの反応は取り付ける車両により異なりますので車両毎の調整が必要になります。



■その他

- マイク音量
録音音量を設定します。
OFF 1 2 3
使用しない 少 大
- スピーカー音量
音声案内の音量を調整します。
OFF 1 2 3
使用しない 少 大
- 標準時間
- 日付/時刻
日付/時刻はGPSの電波受信により自動的に時刻が補正されます。
- スピード表示
スピード表示単位の変更
- SDフォーマット
※本機は基本的にSDカードのフォーマットの必要はありませんが、SDカードエラーなどが発生した場合など緊急の場合にのみご利用ください。

注:フォーマットしてしまった場合には全てのデータが消去されます。消去されたしまったデータは復元できませんのでご注意ください。

■Viewer

- 車両速度単位
ビューア上のスピード表示方法の変更
- CAM2接続カメラ左右反転
ビューア上の室内カメラ(バックカメラ)の映像表示を左右反転変更
※録画そのものは反転できません。

メニューバー(下段)
完了:環境設定した後にクリックすると設定保存し終了
適用:環境設定し適用をクリックし完了をクリックしても設定保存されます。

指定保存:設定内容をテキストとしてPCに保存する事が出来ます。
初期化:工場出荷時の設定に戻します。
取消:環境設定を終了します。



工場出荷時の初期設定

常時モード		その他		Viewer	
項目	初期設定	項目	初期設定	項目	初期設定
1.フレームレート	10fps	1.マイク音量	2	1.車両速度単位	Km/h
2.制限速度を通知	使用しない	2.スピーカー音量	3	2.CAM2カメラ左右反転	使用しない
3.Gセンサー感度	3	3.標準時間	UTC+9		
		4.日付/時刻	—		
		5.GPSスピード表示	Km/h		
		6.SDフォーマット	—		

■地図表示

■地図表示について

位置情報をGPS電波で計測しているため、トンネルやビルの谷間など障害物が多くGPS信号が受信しにくい場所では地図表示が出来ない場合があります。専用ビューアご使用のPCにインターネット環境が無い場合は地図が表示されません。インターネット環境を整えてからご使用ください。

- 地図表示の拡大を行うには地図の縁をドラッグすると拡大します。元に戻す場合は地図表示切替ボタンで操作してください。







■拡張機能

- 表示画面で拡大したい部分をドラッグするとドラッグした反対の画面にドラッグ部分が拡大して表示されます。元の画面に戻す場合はドラッグした画面を一度クリックしてください。



■SDカード内の構成

■各フォルダについて

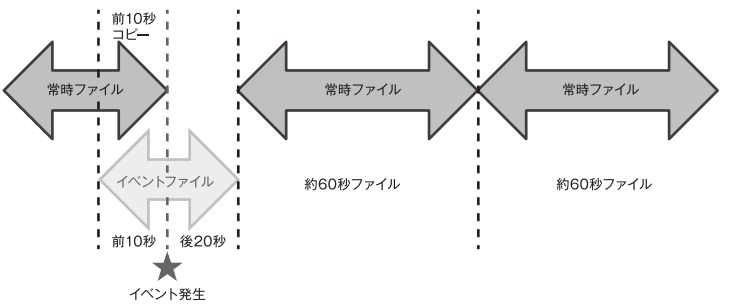
-  **BlackBox** …… 常時録画ファイル格納場所
-  **Config** …… 設定ファイル格納場所
(このフォルダ内ファイルは削除しないでください)
-  **Event** …… イベント録画ファイル格納場所
-  **Log** …… ログファイル格納場所
(このフォルダ内ファイルは削除しないでください)

■録画ファイル方式

■イベントファイルについて

本機の特長としてイベントファイルは30秒を1ファイルとしておりますが、イベント発生の前10秒間は常時録画ファイルをコピーしているために連続動画再生を行った場合には、常時ファイルからイベントファイルにつながる瞬間10秒前の映像に戻ります。録画異常ではございません。

※この方式は事故前の周囲の状況が最も大切と考えた上でイベント前の10秒間を確実に記録するためにコピーをしております。



■目安録画可能時間

		16GB		32GB		64GB		128GB	
		単位:分		normal		event		normal	
STM-101	5fps	610	230	1,220	460	2,440	920	4,880	1,840
	10fps	490	170	980	340	1,960	680	3,920	1,360
	30fps	160	60	320	120	640	240	1,280	480
STM-102 STM-102-R STM-102BC STM-202	5fps	400	150	800	300	1,600	600	3,200	1,200
	10fps	310	110	620	220	1,240	440	2,480	880
	30fps	90	35	180	70	360	140	720	280
STM-302-R STM-302BC	5fps	305	115	610	230	1220	460	2440	920
	10fps	245	85	490	170	980	340	1960	680
	30fps	80	30	160	60	320	120	640	240

メモリ容量の割り当て Normal:70% Event:27% Config :2% Log :1%

※ここに表記された録画時間は目安として参考にしてください。

■SDカードについて

■SDカード交換の目安

- ・同梱のSDカードは消耗品です、6ヶ月毎を目安に新品へ交換してください。
- ・SDカードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。
- ・SDカードご購入に関しましては、弊社別売品を本機お買い上げの販売店にご注文ください。市販のSDカードを使用すると、正常に録画できない場合があります。

~Safety Product~
SILVER-i 株式会社シルバーアイ

シルバーアイカスタマーサポートセンター
住所 神奈川県横浜市港北区新横浜3-23-3
新横浜AKビル 3F

TEL 045(548)8952
受付 10:00~12:00 13:00~17:00
(土・日・祭日・当社休日を除く)

Mail customer-support@silver-i.co.jp